

# 図書館のねずみ

～Rat de bibliothéque～

第29号

発行日：5月21日  
発行：北海道岩内高等学校 図書局

## ☆校長先生☆インタビュー☆

「好きな作品を教えてください。」

最初にそう質問すると、校長先生は、司馬遼太郎さんの『龍馬がゆく』だと答えてくださいました。本の内容は幕末の立役者、龍馬の一生が書かれた作品です。

好きな場面を聞くと「どこもいいんだよね。面白いというか、“おっ”となるのは剣道のときに顔つきがかわったところ。それを師範に言われているところ。」だと答えてくださいました。校長先生はもともと幕末や歴史に興味があり、たまたま引率で行かれた京都の修学旅行で行った本屋にその本があり読んでみたところその場が京都ということもあり、はまったそうです。この作家さんは「ダラダラと書いているところもあるが、引き込まれるところは引き込まれる。長い中にもエッセンス、夢がある。」と語ってくださいました。

他にも好きな作品を聞くと、井上靖さんの「天平の甍」と答えてくださいました。これは、海を越え日本の仏教を広めるものなのですが、船で行くのに難破。苦労をしながらも、目的のために進んでいくという物語です。

この本は今の高校生に、「1、2年は在学中にでも、3年生は卒業後にでも読んでほしい！」と、おっしゃっていました。

最後にこれを読んでいる生徒へメッセージをお願いしたら「図書室には私も行くので皆さんも是非行ってみてください。本や新聞は読んでおけば友達との雑談、大人になってからも話に使えるので読んでおいたほうがいいよ！」とおっしゃっていました。

校長先生、ありがとうございました！

(2年 松田)

## 永遠のO ①～⑤

原作/百田尚樹 作画/須本壯一

佐伯健太郎の祖父、宮部久蔵は旧日本海軍航空隊に入隊し昭和20年に特攻により戦死した。佐伯健太郎はジャーナリストの姉とともに、アジア・太平洋を三菱零式艦上戦闘機で戦った祖父の生涯を調査すべく、戦友のもとを訪ねる。

真珠湾攻撃・ミッドウェー海戦を戦った伊藤寛次。ラバウル・ガダルカナルで祖父の列機を務めた伊崎源次郎など話をする中で祖父宮部の生涯、心情を知っていく。そして戦後祖母と結婚した大石賢一郎と実の祖父宮部久蔵との関係とは……

はじめから最後まで1度入り込むと読み続けてしまう、戦闘シーンの迫力。戦後69年経つ今この機会に、特闘のことについて『永遠のO』を読んでみては？

(2年 星野)



## 返し忘れている本…ありませんか？

図書室から借りたままで、返し忘れている本はありませんか？

自分が借りた本でなく、卒業生が返し忘れた本を代理で返却するのでもかまいません。

心当たりのある方は、早めの返却をお願いします。

## 子どもの日

子どもの日は、端午の節句とも言いますよね(^\\_)

端午の節句は、中国から入ってきたもので、厄払いの行事です。

厄払いの行事が、なぜ男の子の行事なのかみなさん知っていますか？

昔の日本では、菖蒲(しょうぶ)をヨモギと一緒につるして厄払いをしていました。

この菖蒲の葉の先がとがっていて剣のように見えることと、読み方が尚武(武道・軍事)などを大切なものと考えることと同じという事から、語呂合わせで男の子の行事になったそうです・男の子が誕生すると飾り付けをして成長をお祝いします。

では、なぜ5月5日が子どもの日になったのでしょうか？

そもそも、端午の節句は「端午」ですが、月の瑞(はじめ)の午(うま)の日という意味になります。

それなので5月に限ったことでもなく、5日とも決まっていませんでした。

午は十二支で表すと、5月になります。

最初は、5月の最初の午の日に節句として祝っていました。

そこから5日という日になったのは、端午の午が数字の5(ご)と同じ発音になるので、5日になりました。

1948年には祝日として定められ、端午の節句から子どもの日と言われるようになります。

(2年 高橋)

## おとぎ話の古書案内

解説・監修 海野弘

「子どもの本によって、本の多様な世界が開けてきた。私たちはさまざまな本の魅力を読むことができるようになり、この世界の全てを本のように読むことを学び、それを楽しむのだ。このすばらしい本のワンダーランド、絵本は私たちをそこに案内してくれる。」  
『グリム童話』『青い鳥』などのメジャーなおとぎ話から『ファウスト』『オンディーヌ』などのマイナーなおとぎ話まで、挿絵や文中の一説とともに紹介。普段は手に取りづらい本格的な物語も、仕掛け絵本風の構成になっているので楽しく読むことができます。  
過去に実在した作家たちが、創り出した1つの世界。その全てが記されたおとぎ話の魅力…一度心行くまでひたってみませんか—？

(2年 高橋)

テス  
トまで一ヶ月を  
きりましたね。一年生  
は初めてのテストで  
す。二、三年生にと  
ても、今年度から先生  
方が多く変わり、どの  
ようにテストが作  
れるのか心配な人も  
いるでしょう。しか  
し、気合で切り抜けて  
しまいましょう！

(2年 黒嶋)